

アドビシステムズ、 Adobe Acrobat 8 ファミリーの可能性をさらに広げる Acrobat Connect Professional を発表

誰でも参加できる Web 会議やオンライントレーニングが
高度で迅速なコミュニケーションを実現

【2006年9月19日】

アドビシステムズ株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:ギャレット イルグ (Garrett J. Ilg))は、Web 会議によりリアルタイムなコラボレーションを実現する企業向けソフトウェア「Adobe® Acrobat® Connect Professional (アドビ アクロバット コネクト プロフェッショナル)」の日本語版の提供が、2006年12月中旬からパートナー企業を通じて開始されると発表しました。

Acrobat 8 ファミリーに Acrobat Connect Professional が加わることにより、ドキュメントと人との結びつきをさらに緊密にする、ナレッジワーカーの新しいワークスタイルが実現します。Acrobat 8 ファミリーは、Adobe PDF を活用したドキュメントリユースを提供する製品群であり、そこにリアルタイムでインタラクティブな Web 会議コミュニケーションが加わることで、組織や社内外のチームに新たな価値共創の機会を引き起こします。

アドビシステムズ社 ナレッジワーカービジネスユニット担当のシニアバイスプレジデントであるトム ヘイル (Tom Hale) は、「アドビは、Adobe PDF 文書を活用することと同じくらい簡単に、Web を介したリアルタイムのオンライン会議によるコラボレーションのメリットを、誰もが享受できるようにしなければならぬと考えました。Flash® Player はすでにほとんどのパソコンにインストールされているため、Acrobat Connect Professional を使えば、自分のパソコン画面を見るのと同じくらい簡単に、また、パソコンの環境やソフトウェアのバージョンを気にすることなく、その画面を他人と共有することができます」と述べています。

Acrobat Connect Professional は、複数の発表者が参加する Web 会議や、オンラインでのイベントやトレーニングを開催したいユーザ、あるいは豊富な機能が搭載されている Web 会議ソリューションの導入を検討している組織や企業に最適なソリューションです。Acrobat Connect Professional には、さまざまなコラボレーションツールが用意されています。例えば、大規模なミーティングやレポート、コンテンツ管理をはじめ、大規模で高度な機能を活用した会議を管理する機能、インタラクティブなマルチメディアのサポート、VoIP 対応による音声とデータを統合したソリューションなどに対応しています。さらに、Web 会議ソリューションの開発者は、Acrobat Connect Collaboration Builder SDK を使用して、学習用ゲームやシミュレーションなど、インタラクティブなカスタムアプリケーションを作成することも可能です。

Acrobat Connect Professional は、組織および社内向けソリューションとして、組織や企業のファイアウォール内に導入する方法と、アドビシステムズ社のサーバにホスティングする ASP サービスを通じて利用する 2 つの方法があります。組織および社内向けソリューションは、組織や社内の IT 管理部門が機能や設定を細かくコントロールできる安全性の

高いシステムです。また、簡単に既存システムに統合ができ、システムの維持コストを抑制することが可能です。また、オプションでオンライントレーニングやオンラインイベントを実現できるソリューション（旧 Macromedia® Breeze）も、Adobe Connect ブランドで提供されます。

Adobe Acrobat 8 を通じて利用する Acrobat Connect は、今までの Web 会議ソリューションとは異なり、電話番号や電子メールアドレスと同じ感覚で使用できる、専用の Web 会議室の URL を利用します。また、その URL をシンプルで覚えやすいものにカスタマイズすることも可能です。専用の Web 会議室には最大 15 人の参加者を招くことができ、わずかな月額使用料だけで無制限に利用することが可能です。また、必要なときにすぐに Acrobat Connect による Web 会議を開催することができるため、効率的なコラボレーションが可能になります。

Acrobat Connect は ASP サービスによって提供されます。ユーザは画面共有やホワイトボード、チャット、TV 会議、電話会議など、オンライン会議に必要なコラボレーションツールを使用することが可能です。また、Acrobat Connect は、Flash に対応した Web ブラウザさえあれば、誰でも Web 会議に参加することができ、新たにソフトウェアをダウンロードする煩雑さはありません。しかも、Acrobat 8 や Adobe Reader® 8 からは、「Web 会議の開始」のボタン 1 つでアクセスできるため（当初は英語版で北米のお客様のみご購入可能）、ドキュメントを開いた状態から直接 Acrobat Connect に接続し、すぐにコラボレーション作業を開始することが可能です。

参考価格

Adobe Acrobat Connect Professional 日本語版

合計約 320 万円 ※

※ サーバライセンス版最小構成、メンテナンス & サポートを除く

ご購入に関しては下記パートナー各社にお問い合わせください。

- ・ 株式会社アイ・ティ・フロンティア
- ・ NEC システムテクノロジー株式会社
- ・ ソフトバンク BB 株式会社
- ・ 日本 SGI 株式会社
- ・ 日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社
- ・ 株式会社 PFU

製品の詳細については以下の Web サイトをご参照ください。

Adobe Acrobat Connect Professional

<http://www.adobe.com/jp/products/breeze/index.html>

アドビ システムズ社について

アドビ システムズ社は、時間や場所、利用するメディアや機器を問わず、あらゆるユーザのアイデアや情報との関わり方に変革をもたらしています。アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Web サイト <http://www.adobe.com/jp> に掲載されています。